

紙面の都合上掲載出来なかった記事や写真をホームページ上に公開しているの、



この現地学習会は、八幡に住みながら八幡地区の文化財や歴史を知らないことが多いことから知識を深めようと、一昨年から取り組んでいるもので、机上での学習会と現地学習の2本立てで成り立っています。

当日は、台風21号の接近で学習会の参加者は少なく残念でした。大浦楽は雨の中、「道楽（みちがく）」や「下庭楽（したにわがく）」は省略したものの、神社拝殿を中心に「上庭楽」が奉納されました。

大浦楽の奉納される大御神社は元禄12年（1699年）に造営されたとされて

# 大浦楽

## 八幡の歴史と文化を学ぶ現地学習会

「八幡の歴史を学ぶ現地学習会」（教育文化庁会・地域づくり部会主催）は今年度、10月22日の古後地区大御神社で奉納された「大浦楽（だいうらがく）」を現地学習しました。



【編集・発行】  
八幡自治組織運営協議会  
【事務局】  
八幡自治会館  
(八幡の郷サンホール)  
TEL: 72-0033

います。その2年後には大浦楽が奉納されていたようです。

大浦楽は河童（河伯水神）封じの楽ですが、日田玖珠地方にみられる「杖楽（つえがく、じょうがく）」に加え、他所では見られない「奴（やつこ）」が加わるなど独特で、県内の河童封じの中心的位置を占める楽として、平成24年に、県指定重要無形文化財に指定を受けています。

大浦楽は、30名程度の奴、巻物担ぎ、6から8名の杖つき、唐団扇（とうちわ）4名、コモラシ4名などのほかに楽を演奏するウチモラシ14名など総勢70名弱で構成されており、役割は古後地区全体に割り振られています。

### 古後大御神社秋季大祭

### 古後小の神楽と古後中の杖が参加

10月22日に執り行われた古後の大御神社秋季大祭において、古後小、古後中が出演し祭りに花を添えました。

中学生は大浦楽の「杖楽（じょうがく）」に出演。小学生は、大浦楽が終わった後の大御神社拝殿で神楽を舞いました。どちらも練習の成果が出て、観客から温かい拍手を受けていました。



（写真上）古後中学生による杖楽（写真下）古後小児童が舞う「四神宝剣」の演目の神楽

白黒印刷	1枚	10円
カラー印刷	1枚	25円
フルカラー印刷（写真入りなど）	1枚	35円

年賀状の作製もお手伝い致します。  
ハガキをご用意下さい  
1~2日お預かりする事があります。  
**12月11日（金）まで**

**年賀状印刷 承ります**